昭和25年7月6日第三種郵便物認可　磐城毎日新聞　昭和25年(1950)7月22日（土曜日）第53号【日刊・月曜休刊】

磐城毎日
社長　大和田興兵衛
發行所　福島縣平市南町
株式會社　磐城毎日新聞社
編集兼印刷發行人　遠藤孝倫
電話（平）一二一〇番

九ポ、八ポの鑄造が終りました
寫眞版は三時間で製調します
切に御注文下さい
平市仲町（電話七二九番）
株式會社　大和田印刷所

迷ふ地方税徴收問題

納税組合の强化で對應

地方税の徴收問題については屢報の如く縣當局を始め各市町村に於ても對策審議中で、縣では地方税納税推進委員會を設置し各市郡を單位としてその支部を設け具体策をすゝめる豫定であるが、未た縣當局より市及地方事務所に對し何等の指示がなく、地方機關では對策に迷つている實情である平市では縣の指令を俟つまでもなく納税組合の組織の强化を計る事が先決であるとしてその方針を定め、納税組合强化の第一歩として二十二日午後二時から市役所委員會室に舊平窪、飯野神谷の農地區の事務囑託員を招集し、納税組合强化について具体策を協議する事となつた、平市内の納税組合は自主的に組織されたもので舊市内の納税者は約四十五パーセントが加入しているに過ぎず、その機能も舊平窪の農業地區は活發に動いているが商工地區が不活發であり、舊飯野、神谷の兩地區は合併前から自主的に組合が結成されて居り現在飯野四十九組合、神谷四十八組合の組織を持つて居る合併前は兩村とも石城郡内で一、二を爭ふ良成績を納め、納税の模範村と稱されていた、この組織を合併によつて万一崩れるが如き事があつては平市の將來にも憂慮すべきものがあるとの見地から市當局に於ては先づ條件を同じくする農業地區の納税組合の强化を計り遂次商工地區の組合を强化する事に方針を決定したものである

夏井川堤防

竣工式廿日擧行

既報＝上小川地内夏井川堤防三百米に亘る改良工事は去る六月三十日で完成され毎年水になやまされてゐる部落民をホツトさせたが、二十日蓮沼縣會議長、上村土木監督所長等の參加を得て盛會な竣工式を擧げた

久の浜海開き

近郷客で賑ふ

二十日久の濱町海開きはのど自慢、相僕大會、寳深し等盛りたくさんの催しものなので最きんにないにぎわいを見せた、此の日は小名濱、植田等の多さいな催しのあつたせいか、遠方からの遊客はあまり目立なかつたが、雷神樣で休みでもありきん郷からの客が多く人出はザツト三千人

縣衛生委員近く視察

内郷組合病院を

石城町村組合病院の運營については町村長會事務局に於て立案中であるが、縣の補助金關係もあり、縣議會の衛生委員一行十三名は二十五日來平し、内郷町の組合病院を視察する事となつた、町村會では二十六日午後一時より準備委員會を開き一行の視察の結果に基き協議し、二十八日午前十時半から町村長會を開催し病院の運營に關する具体案を決定する事となつた

大竹知事管内視察

大竹縣知事は浪江、富岡、久の濱等双葉地方の巡視を終え廿二日四倉、神谷實驗農場、渡邊村、山田村、田人村、錦町、勿來町等先きに初巡視で廻らなかつた方部の巡視を行ふ

久保田技師

水害調査に出張

仙台農地事務局橋農林技官と縣耕地課久保田技師は二十七日來平、六月の水害地改良豫算費査定のため大野草野、赤井、大浦の水害地を實地査定し二十八日歸廳の豫定

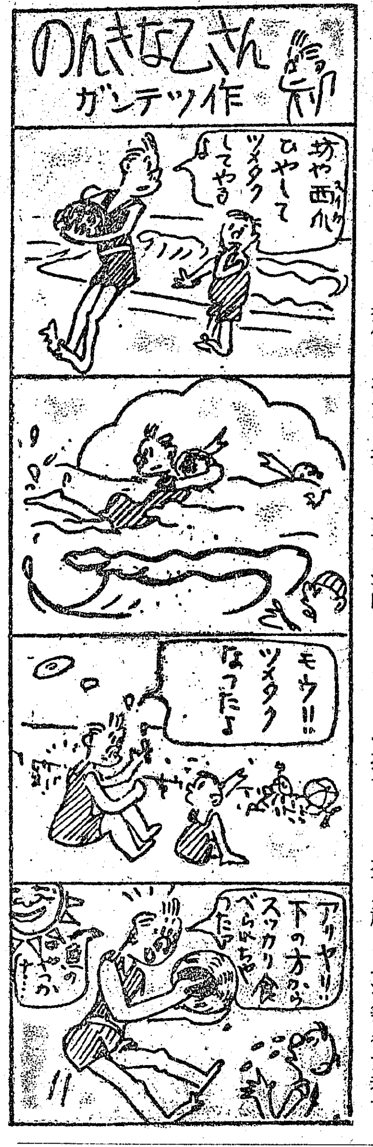
炭勞賃金交渉

日鑛勞組常磐支部では田畑會長外十五名が東石鑛業連盟小島理事と二十日午後一時から平市石炭會館會議室で賃金交渉を行い、意見の一致をみた、日鑛側では起草委員會で協定案をつくり二十七日ころ團体交渉を決定する旨を告げて五時解散した、交渉の内容は本年三月協定した一・六協定の坑内三六三圓、坑外二一六圓の枠を七月以降十二月迄いん長實施交渉で日鑛勞連の防衛對策

災害復舊工事

有泉技官視察

建設省防災課有泉技官は二十三日來郡、植田で一泊の後、平、植田土木監督所管内の國庫補助に依る二十三四年度災害復舊工事の竣工及けい續工事箇所の調査を行ふ


のんきな乙さん
ガンテツ作
坊や西瓜ひやしてツメタクしてやるよ
モウ!!ツメタクなつたよ
アリャ!!下の方からスッカリ食べられちゃつたァ

小名濱町初の

百貨店

小名濱町商工界では一進一退の商業振りで、別段に頭角を現はものとてない、戰後他の商業都市に刺戟され加藤屋佐藤政治氏の裝飾に二十万圓を投じ酒類、食糧品の販賣に乘り出し沈滯せる商工界に清凉劑を與え乙が爲め全町に亙つて店舖の裝飾に注意を拂ふに至つた、處がこの警鐘に驚かされた雜貨商の大一屋商店は沈默を破つて俄然大一屋百貨店の建設を企劃し參ヶ月の普しんが完成し本町で後にも先きにも唯一軒の百貨店が誕生し、隨眠を破つた内容は階上、階下に別れ、階下には化粧品、小間物部菓子部、雜貨部、布地部、洋品部金物部、履物部、鮮魚部、食糧品部、精肉部、生花部、階上には美容部、寫眞部、食堂部の十四部から成り、十二日開店、引き續き開店披露宣傳をなし港祭りを目標として上手な宣傳は其の功を奏しデパート珍らしいやとはやし立て開店以來毎日の入場には何れもきもをつぶす大入りである處に其の目の付け所が進取的だと好評を博して居るこの景氣を何時迄捕促し得るかは問題であらうが、兎も角時代の寵兒として小名濱町にとつては重寳がられて居りまた町民から期待さてれも居る

新らしい——

地方税に就て

平市税務課（11）

特別徴收義務者にこれらの行動があつたときにおいてその不足税額二百円をこえるときは不足税額の百分の五十に相當する重加算金を徴收しなければならない、又不申告の場合も加算金がつくことになつております、その他納税者に特別の事由があつてその必要を認めたときは市町村長は三十日をこえない範圍で納期限の延長をすることができる又は天災その他特別の事由により必要あるときは市町村長は市町村長議會の議決を經てこれを減額又は免除することができることになつております

次に延帶金の額が日歩四錢に下つて從來の日歩二十錢に比べ五分の一に減つたのであるが、税額が五倍、六倍になり、その上に納期限の翌日から延滯金がつくので延滯金計算の基礎となる日數が今までより長くなることは當然で、督促状がでると更に延滯加算金がつくので率から見ると低くとも額は相當高額になつてその負擔は決して容易なものではないと考へられるのでありもす、殊に本年度は改正地方税法の施行が遲れたため今迄一年間に納めた地方税を七ケ月間に納めなければならなくなつた上に税額が多くなるので納税者が税を完納するについて非常な苦心と努力を要する事は云うまでもなく、税金を期限内に納付する事だけでも容易でないのであるから延滯金や延滯加算金などの余分は負擔をしないですむやうに常に十分な準備をされることが望ましいのであります、今次の改正において所得税を引下げたことは地方税を引上るための措置であり、このことはシヤープ勸告に盛られた内容の重要な事項の一つであつて既に改正所得税法が公布され、本年度の所度税は大巾に輕減されるのであるから輕減された分を市税の納入に振りむけることを是非實行して頂き、この畫期的な税制改正のもとにおいて復興途にある平市財政の円滑な運營に絶大な御協力をお願致し改正地方税中市町村税についてのあらましの説明を終ります、研究が不十分であり説明も冗漫に亘る点があつたことをお詫び致します地方税中縣税については次の議會にゆづることに致したいと思ひます

（おわり）

小名濱港の一部

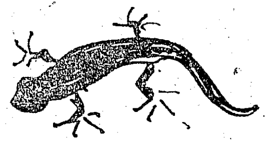
港内に三千屯の船を沈めて岸壁にしたもの釣りや夕涼みの人出で賑うものがある＝寫眞

市水道主任決定

新設事業の重要性から

平市の水道は既報の通り工費二千万圓を以つて鎌田山に夏井川の伏流水利用の新施設を行う事となつたが、從來市の水道工事係主任は欠員で大塚土木課長の兼務だつたが水道工事の重要性に鑑み專任係主任を置く事に決し人選中の處、二十日附を以て佐藤好雄氏(四三)が發令、同日着任した、同氏は宮城縣出身、東京攻玉社工業學校卒業後東京都、神奈川神戸上海等各大都市の水道工事關係に從事した經歷の持ち主である

釣短信



木戸川の鮎漁は杉山から夫太郎附近でドブ釣で七寸から五寸まで釣れる、十九日にはご前中で三十四、約三百匁が釣れた、ご後は雷光があつてダメ、夕方雷光が濟んでから二十匹から三十匹（約二百五十匁）が釣れたドブ釣は今後も有望である友釣は漁が少く十匹（二百匁）から五匹位いまででダメ

×

鮫川の鮎漁は根岸附近で十五匹から二匹位いで約百五十匁位、水アカがついたので成育が良くなつているから今後は有望である

×

小鮒は横川のハッチン原附近で一日に百匹から百五十匹位い釣れる、餌はミミズでマキ餌すればなお良し

×

平市郊外では夏井のウグヒ毛針で朝早くが釣れる、また鮎漁もある、舊古川ではウナギの夜釣りが良いがまだ細く食膳には上らない、またスバ漁もある、共に餌はミミズである

文藝欄

吾輩は虎である

（七）　吉田昌廣

どうせ人間に惚れて貰はうとおもはないし、いゝ着物を買つて貰はうといふ心配もないので、私は鼠を捕りますよとも云はなかつたのつそり主人がかへつてきた「何だあおいが、大變キレイになつたな」「兄さん今晩は」「どうした、皆變りはないかね」「えゝ元氣よ」「何だお前も出さないで話ししてゐたのか」男といふものは女の氣持なぞ考へないから自分達の氣に入つた方法がなされてゐなければ必ずいかります、主人なぞはその尤もなるものだ、よくあれで組合の仕事がつとまるものだ

「おい煙草」奥さんは此の頭主人と口をきかない定期的ヒステリーと嫉妬の不機嫌が口をきかせないのである其上最近は主人が組合々々で昨日迄の奥さんの愛情！の表現である、水汲みも薪割りもしない、之が奥さんにとつて口をきかせない第三の原因である、或る日の主人の述懷によれば「俺はかゝあにほれすぎた最早やすつきりと男と女の力の相違いつまでも女房の發言が男の仕事にまで及ぼすやうな誤解を生むやうな日常生活の在り方は精算しなければならない、從つて口をきかなければきかなくてよろしい

人事ニュース

△今泉嘉藏氏福島市柳町株式會社三和紙店社長の氏は商用にて石城地方に出張中の處本日歸福した

△石城地方事務所蠶絲課萩正氏は二十四日附きで全所税務課へ

△石城地方事務所税務課松澤知子さんは二十附きで蠶絲課へ

平市南町（小松屋旅館隣）　電478
鈴木歯科醫院
鈴木與一郎

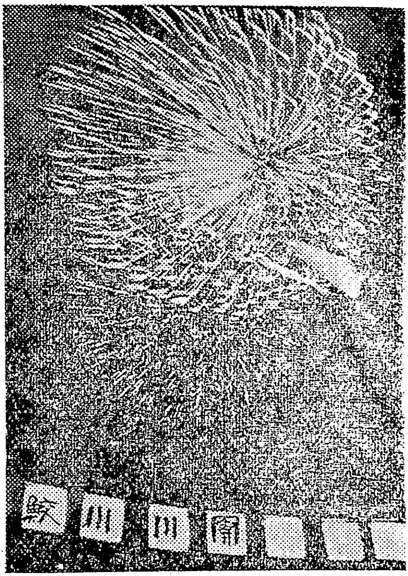
外科　木村外科醫院
平市南町一四
電話三〇九番

開店
大衆食堂
さかえ
平驛前東角
開店披露の爲！
大奉仕！

一般業務用
家庭用
配達迅速
水野氷室
平市大町大通り
電話二一九九番

眞夏の裝ひに◎
白リンネル
白革
コンビネーション
靴は
御注文は格安迅速に調製致します
一菊
平三丁目
電446・1088

地階食堂部
開店
御休憩に御利用下さい
—營業種目—
うどん　もり
きそば　かけ…40圓
ざる　ひやむぎ…50圓
肉南ばん…50圓
天ぷら…80圓
親子そば
壽司、壽おはぎ、壽だんご、コーヒー、ケーキー
ワンコップ
壽百貨店
食堂部
平驛前　電566



納涼の鮫川開き

観衆七萬植田町を埋む

両國に次ぐ川開きとして最近とくに人氣を呼んでゐる植田、錦両町共催の鮫川開きは天候に惠れたのと宣傳がきいて二十日行はれた、川開きの花火大會は無慮七万の観客が宵のうちから詰めかけた、土堤や畑地の観覧席は超満員ではみ出した客は鮫川五百米の橋を埋め完全に車馬の交通を渡断してゐる、例年の殺伐な事件の發生から平特警隊四十名が出動、植田署と協力交通整理と犯罪防止に當つてゐた、今回の打あげた煙火は二百本、三十五万円で今では土浦の川開きを抜て名實共に両國の次とまで豪華な催しになつてゐる、市内は空地は観客の乗りつけたトラックや三輪車でうづめられてゐた、乗降客の整理には驛員を始め平鐵道公安官が全員出動、万全を期して居り、一躍東北の名物に登場、盛會をきわめて午後十一時終了＝植田町と錦町をつなぐ仕掛け花火＝寫眞

鮫川へ運ぶ客

不正乗車六百人

鮫川々開きに平驛から乗車した客は一万人で植田驛下車の客だけ二万人を越してゐる、平からの大型バスは八本が増發された、犯罪事故はなかつたが、不正乗車六百名が泉、湯本驛で發見した

住宅金融公庫

申込受付始む

待望の住宅金融公庫融資申込の受付がいよいよ本日より開始することになつた

申込所　平市字紺屋町六　福島無盡金庫平支店

申込期日　七月二十一日より同年八月十日まで

申込書には(イ)米穀通帳(ロ)住宅が必要な事情明細書(ハ)月收證明書又は納税證明書添付のこと

融資(對照　平市民一般

條件　(イ)建築面積九坪より三十坪までとし一坪當り一万五千円を限度とす

(ロ)返還期間は十五年以内にして年利五分五厘とす

尚は詳細は貸出し金融機關(福島無盡金庫)で承知されたい

海洋博覧會

港小名濱に開幕

婦人子供海洋観光博覧會は小名濱の港祭りに引續き二十二日から八月十七迄約一ヶ月間に亘り第一會場小名濱第一小學校、第二會場江名町漁業會、第三會場豊間町沼之内辨天を會場として華々しく開場される、各會場共毎日午前九時から午後五時まで、入場料は第一會場大人五十円、小人三十円學生、團体一人二十円で第二、第三、會場は入場無料

妾にふられた男

徴役五年言渡

妾にふられて憤慨、その居宅に火を放つた内郷町御厩コンニャク製造業藤田幸平(四三)にかゝる放火事件の最終公判は十九日地裁平支部で開廷、懲役五年、執行猶豫三年の言渡しがあつた

海祭に磯釣大會

末續の濱も浴客誘致

久の濱町末續青年團では今回末續驛に近い風光明眉な海濱に脱衣場を新築すると同時に來る二十九日の土用の丑の日を期して海祭りを開催することになつた

△しお干狩り＝海岸約四キロに亘る磯石が干潮と共に露出して海草や魚貝類の採取に海水浴客の一日はたつぷり行樂出來る事

△磯釣大會＝遠來客のために釣竿を七十本から用意されてゐて餌は無料で支給する(會費は二十円)賞品澤山あり

△水泳寶探し＝引潮のうみに仕組んだ寶探し

△特産物陳列販賣＝村で生産される農さく物やウニ貝焼、あわび、かい草等の生産品をして安價にその場で製造販賣する

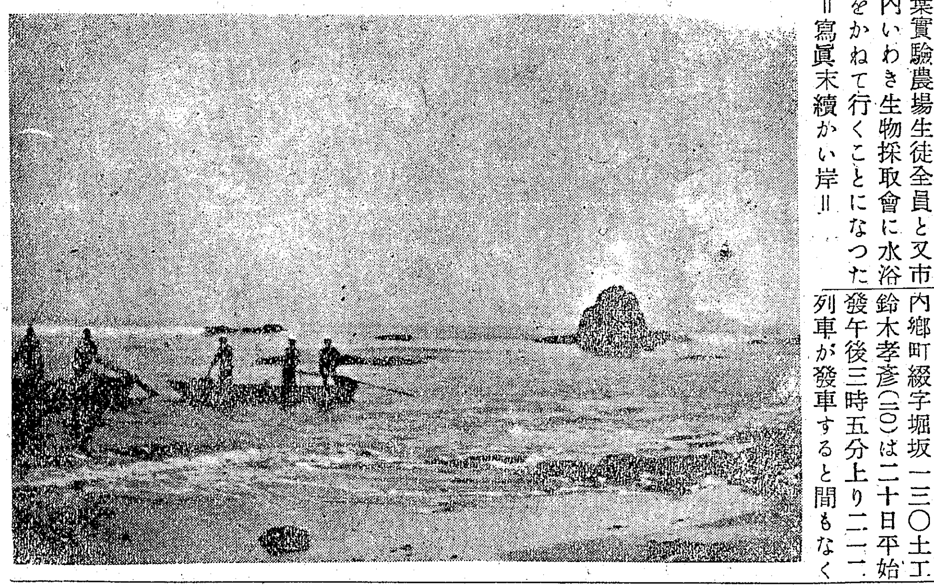
旅客驛新設で

新清遊地に登場

末續かい岸は單なる農村として顧られずにゐたが、一昨年末續驛の新設開業から各方めんへ知られることになつた、此のかい岸は磯石が干潮と共に南北四キロに亘つて浮び出して來るので、潮干狩や釣り魚に好個なうみとして近郷人から親しまれてゐる、うみは遠淺と水深なところがあり、沖合に磯石が波に見えかくれしてゐてどこでも休憩するに便利である、村の若者が附きんに魚貝やかい草をとつゐるから救助を求めるにも都合がよい、何よりもかい水の清淨と風光明眉な点に於て喜れてゐる

早くも團体申込

末續うみの祭には早くも双葉實驗農場生徒全員と又市内いわき生物採取會に水浴をかねて行くことになつた＝寫眞末續かい岸＝



どうしたら泳げるか（七）

日本水泳連盟普及委員　藤森福

(ひら泳ぎ續き)

3、呼吸の仕方

脚のけりによつて、上体が水に乗り、搔手を利かせれば、上体が水面上最も高くなる、この時を逃さず呼吸すればよい、練習として板子につかまつて脚の練習を行う時、けり始めに顔を浸し鼻口より息を吐く、けつた後上体が上れば顔を上げ口より息を吸う、かうして首の動かし方を練習するのであるが、アゴを余り突き出さず胸を張つた姿勢で息を吸うことが大切である、然し呼吸のために上体が上下するようではいけない、息は全部吐き出さないで、幾分肺に殘しておくことは速泳と同様である

4、泳ぎの作り方

上述の各部門の技術を基礎として各練習に於て調和させ、自分の泳ぎに適した泳ぎを作ればよい、それが為には水面に伏し浮きとなり板子によつて得た脚の動作を行えば進行する、無呼吸で五回以上けると、けり終つた時に上体がぐんぐん水面におし上げられる、これを繰り返し、次に臂の動作を加える最初はけりおわつてから小さく掌を外側に向け、一尺五寸位開いてみるとよい、これが搔手の初めとなる、こうすれば頭部は自然水面上に上るものである、このやうにして、顔を浸している時にはゆつくり口鼻より息を出し、水に乗つた時顔を上げて呼吸するやうにすればおよぎが完成されやう、最初から呼吸を始めやうと試みても、落着いて脚が利くやうになつてからでなければ巧く行くものではない、あせらず水の心を識りつゝおよぎにすゝむべきである

5、各部分の調和

一、臂を伸しながらけり始める水に乗る体位を作つてから、グンとける

二、脚は大きくけり合はせ臂は脚による推しんを巧みに捕えて、余り大きくなく搔く

三、体位は頭を浸しすぎないやう注意する、あごを出して頭を立てるのもいけない、けつた時に額で水を切つて行く位いがよい

四、搔手は肘で後方に引かないで、掌で水を後方に押しやるがよい、肘で引けば全然水が搔けない、肘は水面に出てもよいが掌は余り水面にちかいといけない

五、脚は踵を合せやうとするよりも内股の力で合せると考えるがよい

六、腰の上下に動くのは脚を左右に開かないで前に曲げるか、或は曲げ方に力が入りすぎているためである

およぎを作るためには長がくおよぎ苦しみを通りこすことだ

乳幼兒檢診

市で發育調査に

平市では乳兒の發育榮養狀態その他疾病の發見に重点を置いて二十六日から三日間午後一時より五時迄で乳幼兒の檢診を受けることになつた、檢診を受ける對象は零才から五年十一ヶ月迄の乳兒で二十六日は第四小學校で平窪一圓、二十七日公會堂日本間で一區から十七區、二十八日同十八區から三十六區、檢診料は十円

その場で檢擧

興行師からすり

内郷町綴字堀坂一三〇土工鈴木孝彦(三〇)は二十日平始發午後三時五分上り二二一列車が發車すると間もなく前部五輌目のデッキ附きんで平市十五丁目興行師小關小四郎(五三)氏の胸のポケットから現金武百圓をスリとつた途端警乗していた平鐵道公安官に現行犯で捕つた

小名濱便り

小名濱町と江名町とは、唇齒補車の間柄にあり殊には其の町是たる漁業を以て立つ点からも、同工同曲の自治体であるのは、古往今來同一軌道をはしる兄弟の町である、然るに江名町は中學校敷地問題からこん藤江名町長はその椅子をへい履の如くたゝきつけて、サッサと下野を聲明した、これを最も輕く受入れ町會議では承認を與へ公選町長として初代のこん藤町長の幕を閉づる事となつた、そして管理委員會では直ちに七月三十日町長選擧を告知して、公選二代の町長を選擧する事となつた、處が江名町と云うのは傳統的に町政を余り重要視しないばかりでなく、一定の人物に一任して深き關心を持たぬ傾向がある、隨つて後任町長に名乗りを擧ぐる人物が一寸見えない、一部青年層は中田祐一郎氏を飽まで擔ぎ出すより方法なしときめ、其の方針で居る様だが、中田氏は現郵便局長を辞職して町長に出場するかどうか、斯した關係から江名町民の一部には移入町長を小名濱方面にもとめることも話題となつてゐるものは小名濱町との緣故關係から言つても、此の際小名濱町から輸入せしむる事は江名町と小名濱町をつなぐ点から言うても考えべきであると云う意向である、然し結局のところ中田局長へんに落付くのではあるまいかと見られてゐる

警官暴漢に襲る

思想背景を重視捜査中

十九日午後九時半ころ内郷町署員齋藤冶夫(三一)同佐々木忠司(二八)両巡査が同町綴驛前を巡回中附近の暗闇から飛び出した四人の暴漢に突然襲われ、顔面その他を棍棒、鐵けんで滅多打ちに殴られ、いづれも全治二週間、とくに佐々木巡査はアゴに二針に及ぶ裂傷を負つた、内郷署は直に捜査を開始したが思想關係を背後に控えか暴力團犯人の檢擧は時間の問題とみている

市内のボヤ

二十日午後六時五十分ごろ平市柳町六ノ七土木請負業遠藤左五衛門方から出火、煙突のまわりを少し焼いたたけで消しとめた、原因は風呂場の煙突の過熱

溺死寸前救る

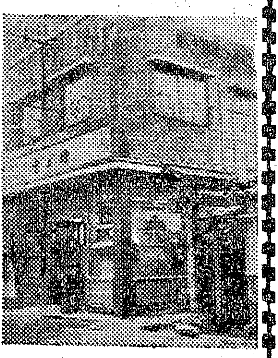
四ッ倉魔の海で

石城郡永戸部落農柴崎春雄(三三)は二十日午後一時半頃四ッ倉海岸で海水浴中あやまつて危險區域に入りおぼれようとした附近に居合せた同町漁夫小口秋次郎さんが發見、危險寸前で救助された、同危險區域は通稱「ハライ」と呼ばれ水面は平穏でも底流が非常に強くよほど海になれたものでないと一たん入つたら出れないと言われてゐるところ、なお四ッ倉町署では救助者小口秋次郎さんの表彰方を早速縣當局に具申する

續く野犬捕殺

平市役所では野犬捕殺を八月二十日迄延長する事になつた

さゞ波



||情緒豊かな二階座敷||
明るく近代的なホール
喫茶・割烹
平館前　電984

社員募集
一、年齢二十五才以上三十才以下の男子
一、外交專門で商店生活者の子弟に限る
一、固定給とする、市内居住者
一、採用面接は午前九時迄とする
平市仲町　株式會社　大和田印刷所

◇四ッ倉脱衣場開店◇
百名様收容出來ます。。。。。
四ッ倉町鈴木屋前停留場下車
平材木町　ひやうたん

内科
性病科
皮膚科
平市縣社下
矢吹醫院
電話　一一九三　一二九五番

◇皆様の食堂◇
御料理の出前は迅速
エビス食堂
平市白銀町大通
電話一〇三八番

7月12日より　8月10日まで
納涼大売出し
回感謝サービス券進呈回
お買上100圓毎に1枚
夜間營業9時半迄
雨の夕は六時半まで
平市銀座
藤越
電話　265　1280　1281　1282

大蒲燒
夏!の!味!覺!
○松本樓
平市南町
電話一一三番